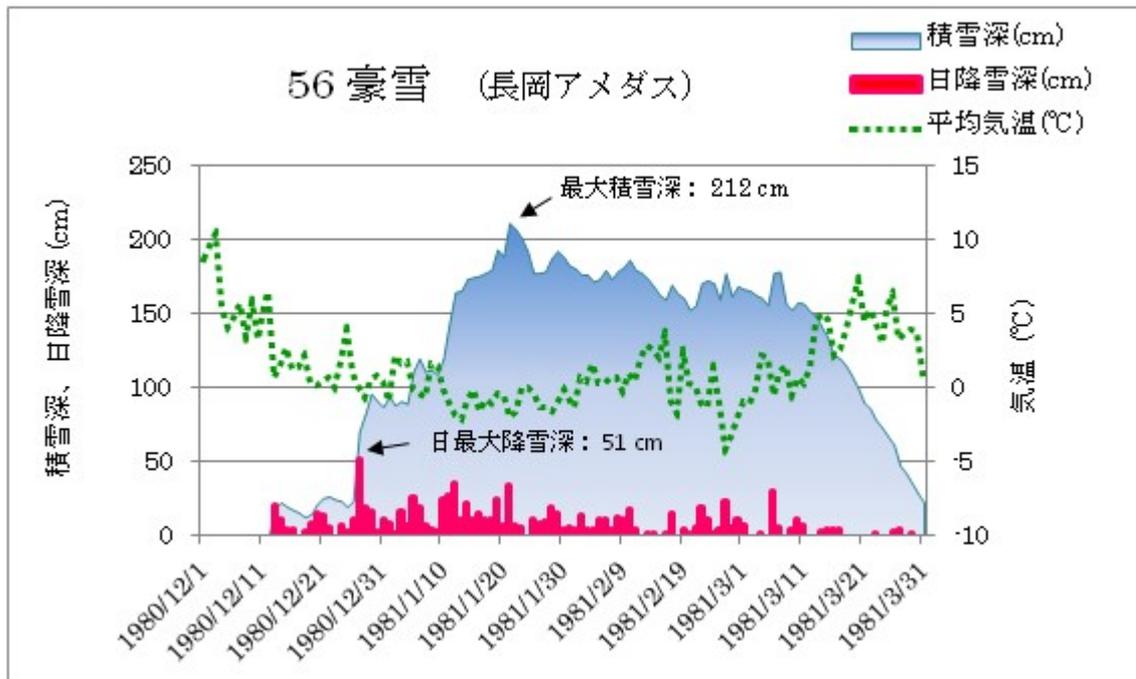


56豪雪

1. 気象状況



昭和55年(1980)12月から昭和56年3月にかけて北陸を中心に東北地方から近畿地方に38豪雪をしのぐ記録的な大雪が襲った。12月27日には新潟県に大雪警報が出され、上越市で251cm、福井県福井市で196cm、同じく敦賀市で198cm、山形で113cmなど、各地で観測開始以来の記録を更新した。着雪や強風による送電線切断や鉄塔倒壊が相次ぎ、漁船の遭難被害も多発した。また、鉄道の運休などにより孤立する集落が多くでた。

2. 雪害の概要

全国:

死者 133名、
行方不明者 19名、
負傷者 2,158名
住家全壊 165棟
半壊 301棟
床上浸水732棟、床下浸水7,365棟など
(消防白書より)

新潟県:

死者: 43名(雪下ろし等 9人、雪崩 18人、側溝等転落 11人 他)
重傷者 88人
軽傷者 91人

住家の全壊 27棟、
半壊 8棟、
一部損壊 339棟、
床上浸水 105棟、
床下浸水 706棟、

被害総額 約569億円

長岡市:

死者 2人、軽傷4人

家屋の全壊 12棟、

床上浸水 8棟

3. 豪雪の写真



ビルのように高く積まれた雪（後方は長岡駅）

（1月13日撮影）



歩道が埋まったため、雪の壁と車にはさまれて通る歩行者

（1月13日撮影）



幹線道路も道幅がせばまり、車は終日ノロノロ運転

（1月13日撮影）



歩道には、雪がうず高く積もり、通学路は、車の屋根より高い。

（1月13日撮影）

ながおか防災ホームページのお問い合わせはこちらにどうぞ。

TEL 0258-39-2262

受付時間 8:30~17:15(土・日・祝日除く)

0

ツイート

いいね! 0